

## 1 試験スケジュールなど（予定）

- ※ 令和7年12月末現在の予定であり、変更の可能性あり
- ※ 詳細は、令和8年2月に公表予定の教員選考試験実施要項に掲載

出願期間	令和8年2月24日（火）～令和8年3月24日（火）	申込方法：電子申請
第1次試験	<b>令和8年5月10日（日）</b> ※ 外部試験（SPI3）による選考は別日程	試験内容：筆記試験（専門教科・科目） 試験会場：水戸、東京、仙台、名古屋、大阪、福岡
第2次試験	<b>[小中高・養護・栄養] 令和8年7月11日（土）・12日（日）</b>	試験内容：模擬授業、個人面接 など
	<b>[特別支援学校] 令和8年7月18日（土）・19日（日）</b>	試験内容：集団活動、個人面接
合格発表	令和8年8月上旬頃	

### ※ 外部試験（SPI3）による特別選考

第1次試験	<b>令和8年4月20日（月）～5月15日（金）</b>	試験会場：全国のテストセンターやオンライン会場
-------	------------------------------	-------------------------

## 2 令和8年度実施試験における主な変更点

※ 令和7年8月26日の教育長定例記者会見で説明済みの内容

- 志願倍率の低い「小学校教諭」と「特別支援学校教諭」の試験制度を見直し
- 志願者数の増加により、質の高い教員を確保

1 小学校教諭	<ul style="list-style-type: none"> <li>① 体育専科教員の採用</li> <li>② 受験資格の拡大 [中学校または高等学校の教員免許状を持つ者]</li> </ul>
2 特別支援学校教諭	<ul style="list-style-type: none"> <li>③ 受験資格の拡大 [教員免許状を持たない社会人経験者]</li> </ul>

# 令和8年度実施 教員選考試験の主な変更点

※ 令和7年8月26日の教育長定例記者会見で説明済みの内容

	見直しの目的	内 容	留意点
<p>① 小学校の「体育」専科教員の採用</p> 	<p>志願倍率の低い小学校教諭の確保</p>	<p>○ 志願倍率の高い「中学校・保健体育」の受験者について、<b>小学校の教員免許が無くても、小学校の「体育」専科教員の受験（併願）</b>を認める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>合格予定者数 10名程度</li> <li>合格者は、小学校の「体育」専科教員として採用</li> <li>採用後、概ね3年以内に小学校の免許を取得</li> </ul>	<p>✓ 翌年度の4月から小学校の「体育」専科教員として採用</p>
<p>② 小学校の受験資格の拡大 [中学校又は高等学校の教員免許状を持つ者]</p> 	<p>志願倍率の低い小学校教諭の確保（小学校教諭への転換）</p>	<p>○ 小学校教諭の免許は持たないが「<b>中学校または高等学校の教員免許を持つ者</b>」について、<b>小学校教諭の受験</b>を認める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>試験内容は一般選考と同じ（SPI3も可）</li> <li>合格予定者数 40名程度</li> <li>合格者は、<b>猶予期間内（3年）に小学校免許を取得</b></li> <li><b>小学校免許を取得できた段階で「教諭」として採用</b></li> <li>猶予期間内（3年）に、<b>小学校免許を取得できない場合は不採用</b></li> </ul>	<p>✓ 合格＝採用ではなく、猶予期間内（3年）に小学校の教員免許状を取得することで教諭として採用（原則、免許取得の翌年度の4月から採用）</p>
<p>③ 特別支援学校の受験資格の拡大 [教員免許状を持たない社会人経験者]</p> 	<p>志願倍率の低い特別支援学校教諭の確保（民間企業等からの転職）</p>	<p>○ <b>民間企業等で3年以上の勤務経験があり「教員免許を持たない者」</b>の特別支援学校の受験を認める。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>試験内容は一般選考と同じ（SPI3も可）</li> <li>合格予定者数 10名程度</li> <li>合格者は、<b>猶予期間内（3年）に教員免許を取得（小/中/高いずれか）</b></li> <li><b>いずれかの免許を取得できた段階で「教諭」として採用</b></li> <li>猶予期間内（3年）に、<b>教員免許（小/中/高いずれか）を取得できない場合は不採用</b></li> <li>「教諭」として採用後、概ね3年以内に特別支援の免許を取得</li> </ul>	<p>✓ 合格＝採用ではなく、猶予期間内（3年）に指定の教員免許状を取得することで教諭として採用（原則、免許取得の翌年度の4月から採用）</p>

# (参考) 令和7年度実施 教員選考試験の結果

## ○ 令和7年度実施試験の志願状況

- ・ 昨年度と比べ、全体の志願者数は増加したものの、小学校教諭の志願者数は減少。
- ・ 特別支援学校教諭は、志願倍率が2年連続で2倍を下回る。

		令和7年度実施試験		令和6年度実施試験		志願者（志願倍率） の増減
		採用予定	志願者（志願倍率）	採用予定	志願者（志願倍率）	
教 諭	小 学 校	410名	718名 (1.75倍)	410名	790名 (1.93倍)	▲72名 (▲0.18倍)
	中 学 校	280名	964名 (3.44倍)	280名	922名 (3.29倍)	+42名 (+0.15倍)
	高 等 学 校	140名	709名 (5.06倍)	130名	610名 (4.69倍)	+99名 (+0.37倍)
	特 別 支 援	110名	216名 (1.96倍)	110名	194名 (1.76倍)	+22名 (+0.20倍)
	養 護 教 諭	22名	401名 (18.23倍)	33名	358名 (10.85倍)	+43名 (+7.38倍)
	栄 養 教 諭	4名	46名 (11.50倍)	2名	37名 (18.50倍)	+9名 (▲7.00倍)
	全 体	966名	3,054名 (3.16倍)	965名	2,911名 (3.02倍)	+143名 (+0.14倍)